

## 施設名 北上川河川歴史公園

### 物件概要

施工場所：宮城県登米市  
施工年月：平成21年10月  
発注者：宮城県登米市役所  
施設概要：芝生公園・親水広場  
工事名：北上川河川歴史公園  
トイレ整備工事

### 仕様

システム：ソフィール  
(土壤微生物膜合併処理浄化槽)  
建物用途：公衆便所 6穴  
人槽：96人槽  
汚水量：1.5 m<sup>3</sup>/日  
処理水：循環利用  
1次側電源：商用 AC100V



### 施設紹介

北上川河川歴史公園は登米市と石巻市の市境に位置し、北上川と旧北上川が分流する中洲にあります。この地にある「鴉波洗堰」「鴉波閘門」「脇谷洗堰」「脇谷閘門」は、北上川・旧北上川の分流機能を担う重要な施設であり、また、我が国の分流技術の黎明期に建設された他に類例がない希少なもので土木学会の「選奨土木遺産」にも認定されています。(明治43年計画、昭和7年完成)  
これらの歴史的構造物を活かした公園が「北上川河川歴史公園」です。  
園内には公園全体が見渡せる展望台や、明治時代に設置された「旧石組樋管」の復元展示物を見る事ができます。下図のログハウス調の公衆便所には、ソフィール循環利用システムが設置されており、社会見学に訪れた児童などに利用されています。

### 実績写真



旧石組樋管



一次処理槽、消毒・貯留槽、土壤浸潤槽